

## 「平成 24 年度自動車リサイクル連携高度化事業」の公募結果について

平成 24 年 10 月 1 日

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部  
企画課リサイクル推進室

### 1. 自動車リサイクル連携高度化事業の概要

使用済自動車の再資源化等に関する法律（平成 14 年法律第 87 号。以下「自動車リサイクル法」という。）に基づく自動車リサイクル制度は概ね順調に機能し、使用済自動車について、高いリサイクル率が実現されているところです。その一方で、近年、リユース部品の利用、自動車に使われるレアメタルに着目したリサイクル、材料リサイクル等の自動車リサイクルの高度化の促進が必要との指摘がなされています。

自動車リサイクルの現場ではレアメタルを含む部品の回収、リユース部品の品質基準の共通化等の取組が進められているところですが、自動車リサイクルの高度化に向けた取組をより実効性のあるものとするためには、関連事業者間の連携が重要と考えられます。

そこで、環境省では、平成 23 年度より自動車リサイクルの高度化に向けた取組を促進するため、自動車製造業者等、解体業者、破砕業者などの複数の自動車リサイクル関連事業者の連携による実証的な取組を支援しています。平成 24 年度は、8 月 6 日（月）から 8 月 31 日（金）まで対象事業の公募を行いました。

### 2. 選定結果

本事業の公募に対し 4 件の応募があり、課題設定の妥当性、事業計画の具体性・実現可能性、環境改善効果の検討の有無、事業の連携性、展開可能性等の観点から、自動車リサイクルの専門家から成る評価検討会において厳正なる審査を行った結果、以下の 2 件を選定しました。

申請者名	申請事業名
一般社団法人 日本 ELV リサイクル機構	使用済自動車に含まれる貴金属・レアアース磁石の効率的な回収・リサイクルに関する実証事業
一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会	自動車リユース部品の利用促進のための「共創型グリーンポイントセンター」の構築に関する実証事業

<平成 24 年度自動車リサイクル連携高度化事業等評価検討会 委員名簿>

永田勝也 早稲田大学環境・エネルギー研究科 教授)

中村 崇 東北大学多元物質科学研究所サステナブル理工学研究センター金属資源循環システム研究分野 教授

松藤敏彦 北海道大学大学院工学研究院 教授

藤吉秀昭 一般財団法人日本環境衛生センター 常務理事

(注：委員が審査対象の応募事業に対し利害関係を有する場合は、当該事業に対する審査を棄権した。)

3 . 問い合わせ先

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室

担当：平塚、佐藤（直）

TEL：03-3581-3351（内線 6833）